



家庭学習の手引き

玉小・1年生

玉幡小学校



☆ べんきょうのちからをつけよう

べんきょうスタート



○ まいにち、10ぷんいじょうは
がくしゅうする。

○ テレビやおんがくをけす。

○ しゅくだいをさきにする。

○ できるときは、ほかのべんきょうも
する。

○ さいごにあすのじゅんびをする。

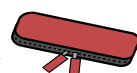
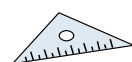
○ 9じまでには、ねる。あさは7じには、おきるように
する。



べんきょうじかん

10~20ぷん

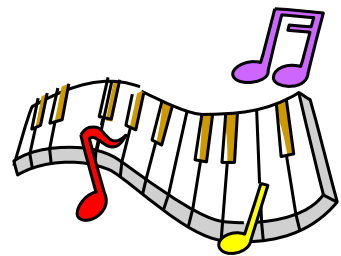
おうちの方へ



- 学習を始める前にテレビなどを消し、静かな環境の中で取り組ませてください。
- 学校からの連絡やお便り、明日の授業などを子どもと一緒に確かめることが大切です。
学習するときは、できるだけ近くにいてあげてください。
- 9時には、寝る習慣をつけてください。
朝は7時前には、起きる習慣をつけてください。
- 子どもの興味や関心のある本や学年に応じた本をまわりにおきましょう。
- 読み聞かせをしてあげることも大切なことです。
- 音読を聞いて感想を伝え合うことも大切なことです。
- 一緒に買い物をしたり、時計を読んだりしながら、子どもの生活経験を増やしましょう。

がんばると、できるようになること

- じゅんじょよくはなせる。
- たいせつなことをわすれずにきくことができる。
- ひらがなやかたかな、かんじがただしくかける。
- ほんがじぶんでよめる。
- たしざんやひきざんができる。
- とけいがよめる。



そのために、やってみること

- ノートにひらがなやかたかな、かんじのれんしゅうをする。
- おおきなこえでおんどくをする。
- きょうかしょをうつす。
- けいさんのれんしゅうをする。
- ほんをよむ。または、おうちのひとによんでもらう。
- えにっきをかく。
- ドリルなどをする。
- いきものをかんさつする。
- がっこうのおはなしをしたり、おうちのひとのはなしをきいたりする。
- おうちのひととかいものにいく。